

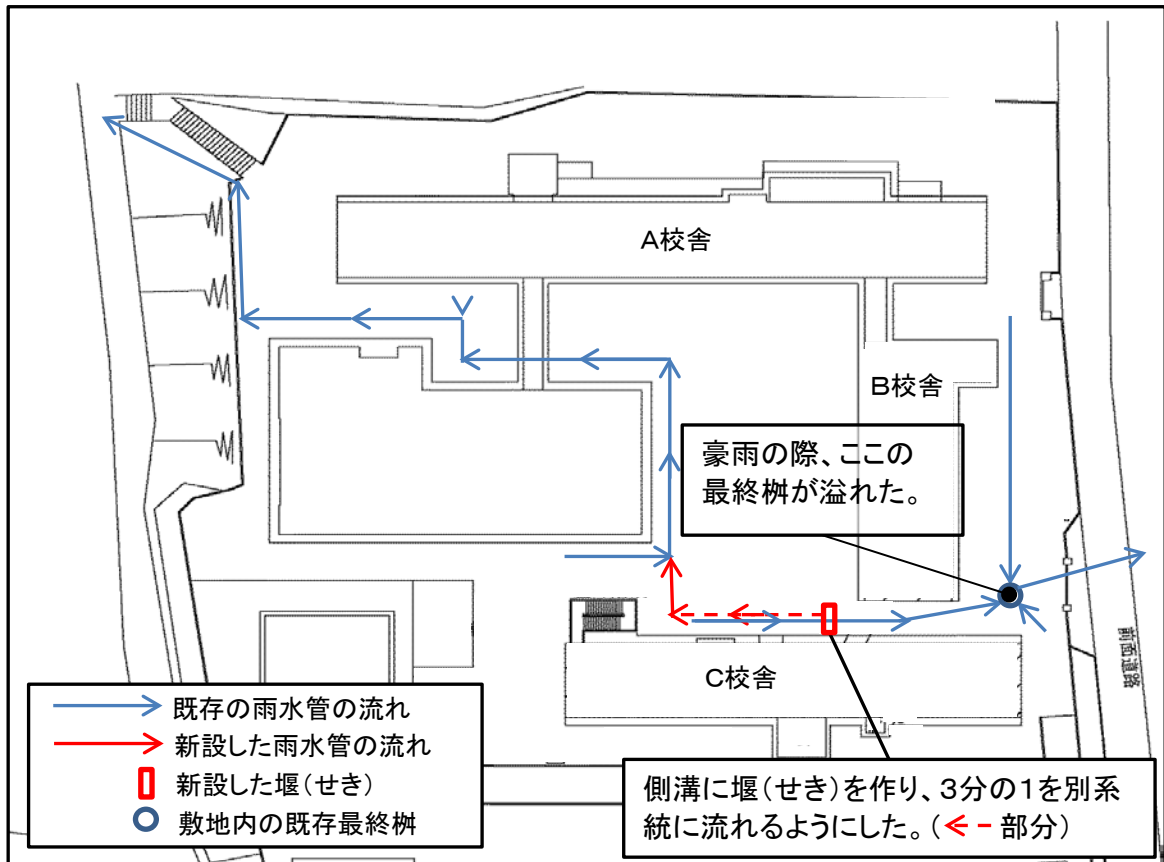
施工事例

設備

No.9

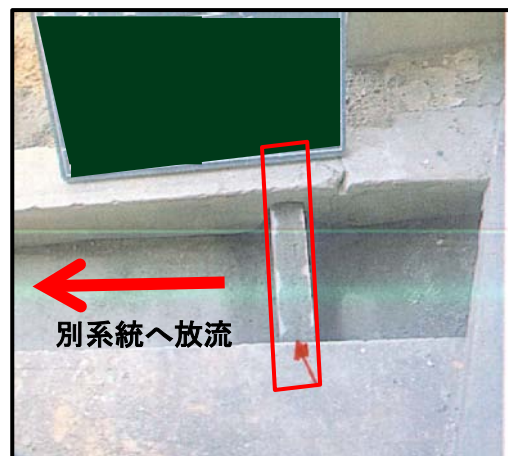
件名 雨水管の分岐修繕

内容 近年頻発する集中豪雨の際に、相当量の雨水が最終枡に流れ込み雨水を処理できず、逆流して溢れることがあった。下図のC校舎の雨樋から流れる雨水のうち、C校舎の側溝延長の3分の1程度を別系統の下水放流管に迂回させた。



■ 工夫のポイント

- 1 修繕を行う前に、敷地内全体の雨水放流先の調査を徹底して行った結果、放流先が2系統あることが確認できたため雨水の処理分担範囲を見直した。
- 2 図のように側溝に堰(せき)を作ることによって、3分の1程度の雨水を別系統に流れるように施工し、新設する雨水管の長さをできるだけ短くでき、修繕にかかる費用を比較的安価に抑えることができた。



(側溝に設置した堰(せき))